



第2762回 例 会 (H 3 0 . 1 1 . 6 火 雨/曇り ☔)

点 鐘 日比野 万喜男会長
R . S 君が代 奉仕の理想 四つのテスト
ビジター ☆尾張旭 RC 加藤 清久様
☆米山奨学生 ホアン ティ ルエンさん

幹事報告 稲垣 圭次幹事

- 1) 会報受信クラブ 岩倉 瀬戸
- 2) 下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
岩 倉	11月13日(火) →11月10～11日	(地区大会)
名古屋城北	11月13日(火) →11月10～11日	(地区大会)
各 務 原	11月14日(水) →11月8日(木)	(3RC 合同 パークレジャール活動)
各務原かみみの	11月14日(水) →11月8日(木)	(3RC 合同 パークレジャール活動)
名古屋守山	11月14日(水) →11月10～11日	(地区大会)
江 南	11月15日(木) →11月11日(日)	(地区大会)
春 日 井	11月16日(金) →11月17日(土)	(ロータリーデー)
名古屋みなと	11月16日(金) →11月11日(日)	(地区大会)

出席報告 (田中茂生委員長)

出席率 80.39%

会員 54 名 出席 41 名 欠席 13 名

欠席者 原正男君 加藤浩一君 河田敏和君
松山基邦君 中村大輔君 野村憲治君
小川誠君 大澤渡君 谷定貴之君
宇佐美芳樹君

前例会の修正(10/30 分)

小川保利君(10/28 川と海のクリーン大作戦)宇佐美芳樹君

(10/28 川と海のクリーン大作戦)

以上 92.00%を 96.00%に修正

祝 福 (安田一生副委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 野倉 達雄君 11月12日

御夫人誕生日

近藤俊也君夫人 貴久恵様 11月12日(結婚記念日 3/3)

ニコボックス (小川保利委員長)

尾張旭 RC 会長エクト

加藤清久様 お世話になります。

日比野万喜男君 地区ロータリー財団委員会副委員長 朱宮さん、本日は卓話宜しくお願ひします。尾張旭 RC 会長エクト 加藤様、ご来訪ありがとうございます！

(同文にて) 小川嘉吉君 稲垣圭次君 鈴木一成君
＜ロータリー財団委員会＞

野倉達雄君 地区ロータリー財団委員会副委員長 朱宮さんには本日の卓話宜しくお願ひ致します。

(同文にて) 牧野武彦君 住野龍之介君
宮本照剛君 文化の日の3日は成田山名古屋別院の開創 65 周年にて大勢の参拝者のもと盛儀に開催されました。

日比野良太郎君 11月2～5日、盛大に行われました石垣島まつりに参加してまいりました。安達英昭さんに大変お世話になりました。

朱宮新治君 財団月間での卓話の当番よろしくお願ひします。また先月10月31日国税庁名古屋国税局長賞を受賞いたしました。皆様のお陰と感謝しております。

山根雄司君 2760 地区 RLI 会長エクト研修が修了し、修了証をいただきました。ディスカッションリーダーの日比野会長ご苦労様でした。

安達英昭君 地区ロータリー財団副委員長 朱宮新治さんの卓話を拝聴できる事を喜んで！尾張旭 RC 会長エクト 加藤清久さんのご来訪を喜んで！

(同文にて) 藤井友喜君 福富孝弘君 埴田惣一君
日比野良太郎君 平林米司君 井川光雄君
石田鉄一君 板津英基君 伊藤隆君
近藤齊宏君 近藤俊也君 真野健二君
松平實胤君 宮本照剛君 丹羽敬昇君
小田漠己君 小川宏嗣君 小川征一君
小川保利君 岡田雅隆君 奥村正幸君
祖父江寿男君 高橋秀治君 田中茂生君
塚原義成君 梅田佳和君 山田直廣君
山本幸夫君 山根雄司君 安田一生君
安田新平君

そのロータリーのポリオ撲滅運動、あまり知られていませんが、その先駆者はロータリアンである山田ツネさんと峰 英二さんのお2人の日本人であり、このお2人のロータリアンの献身的な努力のおかげで、今日のポリオプラスがあります。本日は、そのことをお話ししたいと思います。お2人の命をかけたご努力に、心からの尊敬と、日本人としての誇りを感じます。

私達は、このお2人の献身的な活動にロータリアンの姿を観ることができます。現在ロータリー財団で、ポリオ撲滅基金の募金をしています。このポリオプラスが、日本人が提唱者であり、その夢がもう少しで達成されるということであれば、彼等の夢に、ロータリアンの夢に少しでも協力したいと思います。来週から、年次基金 150 ドルと一緒に、ポリオ撲滅基金 30 ドルの募金を受け付けます。会員の皆様にはご協力をお願い申し上げまして、本日の会長挨拶とします。

ロータリー米山奨学生 (ホァン ティ ルエンさん)



◇近況報告



皆さんこんにちは。

ワールドフード+ふれ愛フェスタに参加された皆様お疲れ様でした。私も参加し、午前中はボランティアを行いその後、皆様の家族会に呼ばれました。料理はイタリアのレストランで美味しい物を食べました。

今週は、蒲郡の研修（地区大会）に参加できる事を楽しみにしています。宜しくお願いします。

[illegible]

マルチプル・ポール・ハリス・フェローに認証された方は次の方です。

☆マルチプルポールハリスフェロー
(マルチプル7)

朱宮 新治 君



ロータリー財団委員会担当例会

(野倉 達雄委員長)

卓 話

「ロータリー財団 今、やるべきこと」

R.I.第 2760 地区 ロータリー財団委員会

副委員長 朱宮 新治さん



今月 11 月はいわゆるロータリー財団月間ということで、地区財団委員会からお邪魔させていただいて貴重な例会時間を頂き財団活動についてさわりだけで申し訳ありませんがお話させていただきますが、よろしく願いたします。

さてアーチ・クランプが掲げた「良いことをする」というスローガンが1917年ロータリー財団発足の礎となり、彼のそのビジョンと努力、そして世界中のロータリアンの寛容さがあったおかげで、現在ロータリー財団は世界の人道支援団体の見本として尊敬されるようになりました。そしてロータリー財団は2017年には100周年を迎えました。1世紀を超えて、ロータリーの柱として活動し、多くの実績を積み重ねて来ました。この活動を支えているロータリアンは、現在世界で120万人います。当犬山RCの会員数は54名です。2760地区の平均会員数は57名でほぼ平均の状況のようです。また本日は火曜日ですが、通常の例会日は日本では25%が火曜日に、90%が昼食時間帯に行っております。

ロータリー財団は、世界中のロータリアンや一般の人から集められた寄付金を管理する銀行のような機関です。寄付は、ロータリアンから現金で集められ、そのお金は直接、あるいは世界中のロータリークラブを通じてプロジェクトにあてられます。

寄付金の管理は厳しい倫理コードの下、経験豊富なロータリアンが行っており、細心の注意をもって進められます。ロータリークラブが寄付金をプロジェクトに利用する場合にも厳しい管理のもと、持続可能な開発プロジェクトに運用されています。

ロータリーでは、地域に根づいて活動する会員が地元や世界に持続可能な変化をもたらすために行動しております。35000 クラブ、120 万人の会員からのネッ

トワークでクラブの活動、支援イベント、ボランティア活動などこれらの全てが人脈とビジネスネットワークを築く機会となります。課題を「機会」ととらえるのがロータリーの発想です。110以上にわたり、世界の切迫したニーズに応えるために、平和の促進、非識字と貧困の緩和、きれいな水衛生設備の提供、疾病の予防などに取り組んでおり、25億人の子供たちにポリオの予防接種を提供しております。より平和な世界を築くために、大きなニーズのある6つの分野に重点をおき、国際関係を培いながら人々の暮らしを支援しています。

ここで犬山RCの寄付、補助金利用を見てみますと、2017-18年度では、年次寄付は1人当たり152.63ドル、使途指定寄付（ポリオプラス）は1人当たり33.85ドルでした。ご協力感謝申し上げます。

補助金利用プロジェクトでは、2017-18年度は、「子供の貧困を考える」の事業で201,498円の補助金を利用され、2018-19年度、今年度は「高齢在宅要介護者へ、地域の子どもたちからメッセージカードを介護用品と共に送る」の事業で258,940円の補助金を利用されておられます。引続き毎年補助金を利用されて様々なプロジェクトを推進して下さい。

それではこれよりロータリー財団の基礎知識を振り返って再認識してみして下さい。

ご存知のように、地区財団委員会には、5つの小委員会がございます。

1.資金管理委員会 2.資金推進委員会 3.補助金委員会 4.ポリオプラス・VTT委員会 5.奨学基金・平和フェローシップ委員会 とあります。

1.資金管理委員会

地区とクラブとの間で締結したMOUを管理すると共に、補助金管理セミナーを援助、地区補助金の報告書をチェックすると共に、各クラブが地区補助金を使用するプロジェクトの計画・実行・報告書作成の一助となるチェックリストを見直し、更新します。

2.資金推進委員会

世界で良いことを行うロータリアンの活動も資金ソースがなければ実現できません。そこで年次寄付と恒久基金の地区目標に向けて、ロータリアンの皆さんへのご寄付のお願いを担当しています。またPHS、大口寄付、遺贈友の会と言ったご寄付への登録のお願いも行い、寄付をいただいた皆さんへの認証の手伝いも行っております。

3.補助金委員会

クラブが地元社会や海外で様々な奉仕プロジェクトを実施するために地区補助金やグローバル補助金を提供することの支援、また補助金事業を奨励することによってロータリー財団の存在意義、ロータリー財団への寄付の重要性を喚起しています。

4.ポリオプラス・VTT委員会

ポリオの現状に関する情報をクラブに届けると共に、ポリオプラスへの寄付をお願いするにあたって、寄付集めていただくためのヒントをクラブに提供し、ポリオ撲滅チャリティイベントを支援、協力を行います。

また重点6分野に関わる、持続可能で成果を測れ、地域社会で主導できるプロジェクトにグローバル補助金を利用した事業を推進しています。

5.奨学基金・平和フェローシップ委員会

6つの重点分野に関わる分野で、グローバル補助金を利用し、海外の大学院で1～2年間、3万ドル以上の奨学金を利用するプロジェクトで奨学生を派遣します。また平和フェローシップはポールハリス没後50周年を記念し創設されたポリオ撲滅に次ぐ重要なプログラムで、世界の平和紛争解決に向けたリーダー（平和フェロー）を育成するプログラムです。平和フェローシップは世界に6つある平和センターで1つは東京の国際基督教大学（ISU）にあり、日本から派遣するフェローの募集、選考の仕事をを行います。

当ロータリー財団委員会は、2760地区を通して4つのテストを指標とするスピリッツを抱いた集団として、優先課題に積極的に取り組まなくていけないと思います。

そしてロータアンが財団に対する理解を深め、財団活動や募金に参加する意欲を高められるようにガバナーを援助し、ロータリー財団とクラブとの情報伝達を行います。

RIのロータリー財団は、現在、アメリカのイリノイ州の州法に則り登記された非営利法人となっております。財団は現在4名のRI元会長を含む15名の管理委員と事務総長で運営されています。

ロータリーはロータリー財団を設立したことによって新しい奉仕の可能性と手段を手に入れることが出来ました。国際ロータリーとロータリー財団は、今や切っても切れない存在と言えるでしょうし、ロータリー財団はまさにロータリーの土台となっているわけです。これからも世界で良いことするために、ロータリー財団に温かいご支援と更なるご協力をお願いいたします。

本日は貴重な例会の時間を頂き、感謝申し上げます。また財団への理解を深めて頂く機会となりますことと、皆様のクラブの更なるご隆盛をご祈念申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。



ご 報 告

☆11月3日（土・祝）犬山成田山信徒会館において、大本山成田山新勝寺貫主首橋本照稔大僧正ご親修のもと、開創65周年記念大祭が奉修され、日比野会長、小川副会長の2人で出席いたしました。